

拠出金名:国連開発計画(UNDP)を通じた無償資金協力

	分担金・義務的拠出金の有無	有(所管官庁)	無		
	当該機関等に対する分担金を含めた平成19年度の拠出総額		29,547,839千円		
国際機関等名	国連開発計画 (英文名称・略称) United Nations Development Programme (UNDP)				
種別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関 その他		
所管官庁担当局課名	外務省国際協力局多国間協力課、無償資金・技術協力課				
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単位	邦貨 (千円)	外貨1 (千米ドル)	円建て分 (千円)	レート	ODA率(%)
平成19年度(注1)	4,458,995	14,552	2,771,000	1米ドル = 116円	100
平成18年度(注2)	15,100,309	93,066	4,770,000	1米ドル = 111円	100
平成17年度(注3)	12,019,185	75,796	3,909,000	1米ドル = 107円	100

「当該機関等に対する我が国としての評価」以下の項目については「国連開発計画拠出金」の頁(83-84ページ)参照

(注1)内訳は、スリランカ平和構築5.39億円、西アフリカ諸国経済共同体(ECOWAS)諸国平和構築3.35億円、イラク平和構築18.97億円、パキスタン総選挙及び州議会選挙の実施に対する緊急無償資金協力約348万ドル、ブータン総選挙に対する緊急無償資金協力約107万ドル、パレスチナ人の医療状況等を改善するための緊急無償資金協力約1000万ドル。

(注2)内訳はパレスチナ復興開発約21億5408万円、イラク復興開発6010万ドル、アフガニスタン復興開発500万ドル、レバノン復興開発190万ドル、東チモール復興開発50万ドル、東チモール民主化支援約72万ドル、コンゴ(民)民主化支援150万ドル、シエラレオネ民主化支援約280万ドル、モーリタニア民主化支援約114万ドル、アンゴラ平和構築4.64億円、コンゴ(共)平和構築2.47億円、中央アフリカ平和構築2.27億円、アフガニスタン平和構築32.48億円、防災・災害復興支援(南アジア地域における地震防災対策計画)5.84億円。

(注3)内訳はパレスチナ復興開発4420万ドル(日・パレスチナ開発基金)、パレスチナ民主化支援22万ドル、アフガニスタン民主化支援1300万ドル、アフガニスタン平和構築18.27億円、イラク復興開発1440万ドル、シエラレオネ復興開発211万ドル、シエラレオネ平和構築1.92億円、ブルンジ復興開発98万ドル、コンゴ(民)DDR6.6億円、スーダンDDR7.64億円、リベリア平和構築2.32億円、ブルンジ・コンゴ(民)・ルワンダ・ウガンダ平和構築2.34億円、ハイチ民主化支援89万ドル。

(参考)この機関には外務省からこの他1件の拠出あり。